

環境と調和した営農のために

散布量

散布時期

散布場所

3つのお願い！



過剰な散布量

散布状況を記録し、過剰に散布しないようにしましょう。定期的な土壌診断や飼料分析、ふん尿養分量の分析も有効です。

年間散布量の上限 (t/10a)

	堆肥	スラリー
草地(更新)	5	4
集約放牧地	2	—
飼料用とうもろこし畑	4～6	5～8

※出典：北海道施肥ガイド2020(令和2年10月北海道農政部)



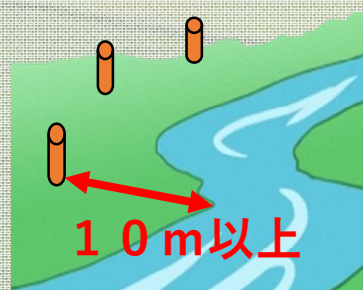
土壌凍結期の散布

融雪時に河川・水路など環境にふん尿を流出させる恐れがあるため、雪上や凍結土壌への散布はやめましょう。



河川・水路付近への散布

散布場所は、河川・水路から10m程度距離を置きましょう。あらかじめ目印を立てると便利です。また、急斜面や大雨が予想される場合は散布しないようにしましょう。



お問合せ先

中標津町経済部農林課畜産係
根室振興局産業振興部農務課生産振興係

☎ 0 1 5 3 - 7 4 - 0 4 9 4
☎ 0 1 5 3 - 2 3 - 6 8 6 9